

関係機関 各位

各関係機関

各地区交通安全推進協議会

北海道警察各方面本部

各方面交通安全協会

北海道交通安全推進委員会正会員・賛助会員

飲酒運転根絶宣言店

公益社団法人北海道交通安全推進委員会

会長 勝木 紀昭

令和6年度 飲酒運転根絶啓発用ポスター・チラシの送付等について

交通安全運動の推進につきましては、日頃から格別なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

北海道では、平成27年12月に制定した「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」において、道民が飲酒運転の根絶に関する理解及び関心を深めることができるよう、7月13日を「飲酒運転根絶の日」とし、飲酒運転を根絶するための取組を進めております。

この度、交通安全対策七者連絡会議（北海道、北海道教育委員会、北海道警察、札幌市、公益社団法人北海道交通安全推進委員会、一般財団法人北海道交通安全協会、一般社団法人北海道安全運転管理者協会）により作成した本年度の飲酒運転根絶啓発用のポスター・チラシを別添のとおり送付しますので、年間を通じて継続した掲示やご活用をお願いいたします。

また、本年は、悲惨な飲酒運転事故により小樽ドリームビーチから帰宅中の3人の若い命が奪われてから10年が経過する年でもあり、改めて「飲酒運転をしない、させない、ゆるさない、そして見逃さない！」を道民の合言葉として、より積極的な取組を展開していくこととしております。

つきましては、貴機関のホームページ・機関誌等への掲載、増刷・配布、デザインの啓発資料への掲載など、貴機関での取組の強化にご活用いただくなど、北海道における飲酒運転ゼロの実現に向けた啓発活動に、更なるお力添えを賜りますようお願いいたします。

(URL:<https://www.slowly.or.jp>)

参考資料「飲酒運転根絶に向けて」（別添）

【事業担当グループ：宮入】

TEL：(011)221-6666

FAX：(011)221-7873

E-mail：safety@slowly.or.jp

飲酒運転根絶に向けて

～飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない～

北海道飲酒運転の根絶に関する条例（2015年12月施行）

北海道では、2014年7月13日小樽ドリームビーチから帰宅中の3人の若い命が、2015年6月には砂川市で一家4人の命が、悲惨な飲酒運転事故によって奪われました。北海道では道民一人一人が、自主的に行動し、一日も早く北海道から飲酒運転を根絶し安心して暮らすことができる社会が実現されるよう、道民の総意として、2015年12月「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」が施行されました。

7月13日は 飲酒運転根絶の日

この日は、北海道全体で一斉に、飲酒運転を根絶するための取組を展開します。各地域で決起大会や街頭啓発などを実施します。

◆飲酒運転根絶への機運醸成にご協力ください。

ポスター・チラシをご活用ください。

啓発にご協力をお願いします。



・市町村や人々が集まる施設等に掲示しています。
 ・独自で印刷の上、配布等のご協力をいただける場合は、北海道交通安全推進委員会にご連絡ください。

<例>
 ・増刷、配布、掲示
 ・機関紙等への印刷
 ・啓発資材への活用 等

<期別運動>

- ・春の全国交通安全運動 4月6日～15日
- ・夏の交通安全運動 7月13日～22日
- ・秋の全国交通安全運動 9月21日～30日
- ・冬の交通安全運動 11月13日～22日

<交通安全の日など>

- ・交通事故死ゼロを目指す日 4月10日/9月30日
- ・無事故の日 6月25日
- ・飲酒運転根絶の日 7月13日
- ・バイクの日 8月19日
- ・道民交通安全の日 毎月15日
- ・自転車安全日 毎月第1・3金曜日

<飲酒運転根絶対策期間等（R6年）>

- ・6月 7月に向けて機運醸成を図ります。
- ・7月13日 飲酒運転根絶の日
- ・8月 毎年、飲酒事故が多い月です。
- ・12月 飲酒機会が増える時期です。

飲酒運転根絶アンバサダー「やべーべや」



令和2年に就任しました。



ダウンロードはこちらから

ロゴマークの積極的なご活用をお願いします。



使用にあたっては北海道交通安全推進委員会サイトからお申込みください（無料）



飲酒運転、発見したら警察に通報！

飲酒運転情報提供サイト「飲酒運転ゼロボックス」を活用してください。



◆飲酒運転の防止に向けて

ハンドルキーパー運動



自動車仲間と飲食店などへ行く場合に、お酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動です。

宣言飲食店を募集中

飲酒運転根絶に向けた取り組みを宣言をする飲食店、酒類販売店等を登録しています。

詳細はこちらから



保健指導

北海道ではアルコール健康障害に関する本人及び家族等からの相談支援、飲酒運転検挙者に対するアルコール健康障害に関する保健指導を行っています。

チラシはこちらから



【このチラシのお問合せは】

北海道環境生活部くらし安全局道民生活課
 札幌市中央区北3条西6丁目
 Tel 011-231-4111（内線24-169）



公益社団法人北海道交通安全推進委員会
 札幌市中央区北5条西6丁目1-23第二道通ビル6階
 Tel 011-221-6666 mail: safety@slowly.or.jp
 Facebookページ、X、YouTubeチャンネルもあります。



◆研修会や啓発活動にご活用ください。

動画

飲酒運転根絶メッセージ(北海道)



<伊藤有希さん>



<木村愛里さん>



<最優秀賞>

◆『しかるくんのお散歩』
北海道教育大学岩見沢校



<優秀賞>

◆飲酒運転やめようアニメ
北翔大学 Jグループ



<稲葉篤紀さん>



<葛西紀明さん>



飲酒運転根絶編

<佳作>

◆あの時、とまっていれば…
藤女子大学放送研究会



<やべーべや特別賞>

◆軽い気持ちだったのに
北海道芸術デザイン専門学校
白井 実咲さん



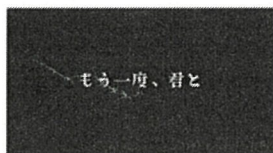
高校生等による演劇、動画(北海道)



札幌山の手高校演劇部
<失われた未来>



北海道芸術高校札幌サテライトキャンパス
<もう一度、君と>



【研修用DVDなどの貸出】



飲酒運転根絶に向けた各種DVD等の貸出しを行っています。

【動画の活用例】

研修会や大会での上映、行政や企業のデジタルサイネージなどにご活用いただいています。

メッセージ

令和5年 飲酒運転根絶！高校生メッセージコンクール入賞作品



<北海道知事賞> 砂川高校(当時)1年 繁田佳志さん

あなたが飲酒運転をすることで、輝かしい未来のあった命は無惨にも散ってしまう。あなたは自覚しなければならぬ。自分が握っているのは、車のハンドルだけでなく、人の命であるということ。

<道教育長賞> 帯広農業高校(当時)1年 柿野るいかさん

その一杯の重みを知ってください。命の重み、人生の重み、未来の重みを。その1杯のその先を想像してください。してもしまれない後悔、奪われる笑顔。すべてが失われてしまう人生を。その1杯の意味をもう一度考えられたなら飲酒運転は無くなる。

<道警本部長賞> 札幌北高校(定時制)(当時)1年 野村菜々美さん

いつも通りだった生活が誰かによって奪われた時、帰りを待っていた人の気持ち。忘れないで、誰にとっても奪うことも奪われることも辛いつことを。だから絶対やめよう飲酒運転。

<札幌市長賞> 札幌北高校(定時制)(当時)1年 宮下聖来さん

ちょっとまって。「少し運転するだけだから。」その“少し”で取り返しつかない事になるかもしれない。誰かの笑顔を奪うかもしれない。絶対やめよう、飲酒運転。

【メッセージの活用例】

研修会や大会での読み上げ、ラジオでの紹介、チラシや機関紙等への掲載をいただいています。

参考

交通安全の輪(企業等の事例集)



様々な企業や団体における交通安全(飲酒運転根絶を含む)の取組を順次、紹介しています。

交通安全の輪

企業・団体の取組み事例



飲酒運転を

しない



させない



許さない



約束だべや

そして

見逃さない!

道民みんなでゼロを実現



~7月13日は飲酒運転根絶の日~

【交通安全対策七者連絡会議】

北海道、北海道教育委員会、北海道警察、札幌市、公益社団法人北海道交通安全推進委員会
一般財団法人北海道交通安全協会、一般社団法人北海道安全運転管理者協会

飲酒運転、発見したら

警察に通報!

飲酒運転情報提供サイト
「飲酒運転ゼロボックス」を活用して下さい。



北海道飲酒運転の根絶に関する条例

北海道では、2014年7月13日小樽ドリームビーチから帰宅中の3人の若い命が、2015年6月には砂川市で一家4人の命が、悲惨な飲酒運転事故によって奪われました。北海道では道民一人一人が、自主的に行動し、一日も早く北海道から飲酒運転を根絶し、安心して暮らすことができる社会が実現されるよう、道民の総意として、2015年12月「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」が施行されました。

令和5年 飲酒運転根絶!高校生メッセージコンクール 入賞作品

〈北海道知事賞〉

砂川高校(当時1年) 繁田佳志さん

あなたが飲酒運転をすることで、輝かしい未来のあった命は無惨にも散ってしまいます。あなたは自覚しなければならぬ。自分が握っているのは、車のハンドルだけでなく、人の命であるということ。

〈北海道警察本部長賞〉

札幌北高校(当時定時制1年) 野村菜々美さん

いつも通りだった生活が誰かによって奪われた時、帰りを待っていた人の気持ち。忘れないで、誰にとっても奪うことも奪われることも辛いつてことを。だから絶対やめよう飲酒運転。

〈北海道教育委員会教育長賞〉

帯広農業高校(当時1年) 柿野るいかさん

その一杯の重みを知ってください。命の重み、人生の重み、未来の重みを。その1杯のその先を想像してください。してもしきれない後悔、奪われる笑顔、すべてが失われてしまう人生を。その1杯の意味をもう一度考えられたなら飲酒運転は無くせる。



〈札幌市長賞〉

札幌北高校(当時定時制1年) 宮下聖来さん

ちょっとまって。「少し運転するだけだから。」その「少し」で取り返しのつかない事になるかもしれない。誰かの笑顔を奪うかもしれない。絶対やめよう、飲酒運転。

飲酒運転は悪質な犯罪です!

運転者に厳しい処分と罰則

酒酔い運転

- 5年以下の懲役
または
100万円以下の罰金
- 免許取消
(欠格期間3年)
- 35点

酒気帯び運転

- 3年以下の懲役
または
50万円以下の罰金
- 免許取消
または免許停止
(欠格期間2年)
- 25点または13点



運転者以外にも厳しい罰則

車両の提供

- 〈酒酔い運転〉
- 5年以下の懲役
または
100万円以下の罰金
- 〈酒気帯び運転〉
- 3年以下の懲役
または
50万円以下の罰金



酒類の提供

- 〈酒酔い運転〉
- 3年以下の懲役
または
50万円以下の罰金
- 〈酒気帯び運転〉
- 2年以下の懲役
または
30万円以下の罰金



同乗者

- 〈酒酔い運転〉
- 3年以下の懲役
または
50万円以下の罰金
- 〈酒気帯び運転〉
- 2年以下の懲役
または
30万円以下の罰金



飲酒運転をして人を死傷させた場合や、ひき逃げをした場合には、さらに重い刑罰を受ける可能性があります。

飲酒運転根絶ロゴマーク

積極的な活用をお願いします。



申請はこちら



ハンドルキーパー運動

車で仲間と飲食店などへ行く場合にお酒を飲まない人を決め、その人が仲間を自宅まで送りつける運動です。



宣言飲食店を募集中

飲酒運転根絶への取組を宣言する全道各地の飲食店及び酒類販売店等を登録しています。



飲酒運転根絶アンバサダー「やべーべや」

令和2年に就任しました。ポスター・チラシのほか、各種啓発に参加しています。

